

男鹿市告示第 1 0 7 号

男鹿市妊婦向け R S ウイルスワクチン接種費用助成事業実施要綱を次のように定める。

令和 7 年 8 月 1 日

男鹿市長 菅 原 広 二

男鹿市妊婦向け R S ウイルスワクチン接種費用助成事業実施要綱

(趣旨)

第 1 条 この告示は、市が実施する R S ウイルスワクチン接種（以下「本予防接種」という。）に要する費用の助成に関し、男鹿市補助金等交付規則（平成 1 7 年男鹿市規則第 4 0 号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第 2 条 対象者は、本予防接種を接種した、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 令和 6 年 6 月 1 日以降に接種した妊婦である者
- (2) 接種日において、当市に住所を有する者
- (3) 接種日において、妊娠 2 4 週から 3 6 週の妊婦である者

(助成額)

第 3 条 助成額は、接種費用のうち 1 5 , 0 0 0 円を上限とする。

(助成回数)

第 4 条 助成回数は、1 回の妊娠につき 1 回とする。

(助成金の交付申請)

第 5 条 助成金の交付を受けようとする者（以下「申請者」とする。）は、原則被接種者本人とする。ただし、市長が認める場合にはその限りではない。

2 申請者は、男鹿市妊婦向けＲＳウイルスワクチン接種費用助成金交付申請書兼請求書（様式第１号）に、次に定める書類を添えて、接種日の属する年度の末日までに市長に申請するものとする。

- (1) 接種記録が確認できる書類の写し
- (2) 接種費用の支払いを証明する書類の原本
- (3) 振込希望先の金融機関口座情報が分かるもの
- (4) その他、市長が必要と認める書類

（助成金の交付又は不交付の決定）

第６条 市長は、前条の規定による申請を受けたときは、その内容を審査の上、助成金の交付又は不交付の決定をし、男鹿市妊婦向けＲＳウイルスワクチン接種費用助成金交付決定通知書（様式第２号）又は男鹿市妊婦向けＲＳウイルスワクチン接種費用助成金不交付決定通知書（様式第３号）により、申請者に通知する。

（助成金の交付方法）

第７条 助成金は、申請者本人の口座振込による交付とする。

（助成金の返還）

第８条 市長は、申請者が虚偽又は不正な申請により助成金を受けたときは、助成金の全額又は一部を返還させることができる。

（補則）

第９条 この告示に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この告示は、令和７年８月１日から施行する。

（経過措置）

2 令和６年６月１日から令和７年３月３１日までに接種した者については、令和７年１０月末までに申請することで、交付の対象とする。